

甘味資源作物生産性向上緊急対策事業

【令和2年度第3次補正予算額 2,005百万円】

<対策のポイント>

離島等の地域経済・雇用を支えるさとうきび・かんしょの生産者、製糖工場やでん粉工場の持続的な発展を図るため、生産性向上の取組、サツマイモ基腐病等の病害対応の取組、製糖工場の「働き方改革」に向けた取組等を支援します。

<事業目標>

- さとうきびの単収を向上・安定化（5,290kg/10a [平成30年度] → 6,230kg/10a [令和7年度まで]）
- さとうきびの10a当たり労働時間を削減（40.4時間/10a [平成30年度] → 30.9時間/10a [令和7年度まで]）
- 分みつ糖工場の一人当たりの時間外労働を縮減（80時間/月 [令和5年度まで]）
- かんしょの生産量を増加（80万t [平成30年度] → 86万t [令和12年度まで]）

<事業の内容>

<事業イメージ>

1. 甘味資源作物生産性向上事業 1,655百万円

① さとうきび生産性向上緊急支援事業

島ごとに策定したさとうきびの生産性向上のための取組計画を着実に推進するための取組を支援します。

② かんしょ生産性向上緊急支援事業

サツマイモ基腐病の次期作への影響を最小限にしながら、かんしょ生産を継続的に行うための取組やでん粉原料用かんしょの生産性向上のための取組を支援します。

③ 砂糖製造業等生産性向上支援事業

ア 分みつ糖工場について、働き方改革に対応した長時間労働の是正のための取組を支援します。

イ いもでん粉工場について、人手不足の解消や省力化等の取組を支援します。

2. 甘味資源作物生産性向上整備事業 350百万円

① 分みつ糖工場の働き方改革に対応した、集中管理による省力化や自動化等に必要施設整備を支援します。

② いもでん粉工場の衛生管理の高度化等に必要施設整備を支援します。

<事業の流れ>

定額、6/10以内、1/2以内等

国

生産者団体等

さとうきび生産性向上緊急支援事業

<生産性向上の取組例>

島ごとに抱える課題に対応した生産性向上のための取組を支援。



堆肥等を活用した土づくり



優良品種への転換



機械化一貫体系を前提とした作業受託組織等の育成・強化

かんしょ生産性向上緊急支援事業

・サツマイモ基腐病の防除に必要なほ場条件の改善、健全な種いも・苗の確保、他作物転換等を支援。

・でん粉原料用かんしょの生産性向上のための多収新品種への転換、生分解性マルチの導入、省力化等に資する農業機械の導入等を支援



健全な苗の確保



多収新品種（こなしん）への転換

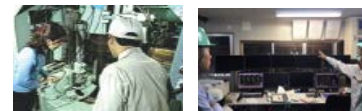


生分解性マルチの導入

分みつ糖・いもでん粉工場

働き方改革を踏まえ、労働力不足の改善や省力化に向けた人員配置の検討及び施設整備など労働効率を高める取組等を支援

- ・集中管理等による省力化及び自動化設備の導入
- ・既存機器・施設の改良
- ・持続可能な将来像の検討、離島間の糖業の連携、生産から製糖における省力化、人材の確保、融通、育成に向けたモデル的取組 等



労働の効率化 集中制御室等整備

【お問い合わせ先】 政策統括官付地域作物課（03-3501-3814）